

# 公益社団法人 日本歯科医師会

日本歯科医師会は1903年（明治36年）11月に設立され、2013年（平成25年）で創立110年を迎えました。

日本歯科医師会は1903年（明治36年）に、歯科医師の身分や業務を確立する歯科医師法の制定を目指し114名の歯科医師による「大日本歯科医会」として発足したのが始まりで、法律による強制設立・強制加入の団体でしたが、戦後の1947年（昭和22年）に、任意設立・任意加入の民法第34条に基づく社団法人となりました。

そして公益法人制度改革が行われたことに伴い、2013年（平成25年）4月1日に公益社団法人に移行し、今日に及んでいます。

日本歯科医師会は、正会員と準会員とで組織されており、会員の会費によって運営されています。

日本歯科医師会は、わが国の歯科医師社会を代表する唯一の総合団体であり、医道高揚、国民歯科医療の確立、公衆衛生・歯科保健の啓発及び学術研修事業、ならびに歯科医学の進歩発展を図り、国民の健康と福祉を増進する事業等を行っています。また、国際的学術交流にも力を入れており、世界歯科連名（FDI）に加盟し、年次歯科大会には代表団を派遣しています。

そのほか医道審議会や、医療審議会及び中央社会保険医療協議会（中医協）等政府関係の各種審議機関に参画するとともに、日本歯科衛生士会や日本歯科技工士会等の歯科関係団体に加え、日本医師会、日本薬剤師会、日本看護協会等の医療関係団体とも緊密な連携をとり、我が国の歯科医療及び社会福祉の発展向上に努めています。

なお、2016年（平成28年）7月末現在の会員数は、65,218名です。

## 歯科診療室での食育推進の例

8020運動、噛ミング30などの歯科保健活動以外の食育推進活動に寄与する歯科保健・医療の一部を例示します。これ以外にも多くの活動がありますが、対象者や地域特性にあわせた活動を展開してください。

### 乳幼児期

- う蝕の予防（歯みがき指導、食事指導、フッ化物応用、シーラントなど）
- 健全な歯列への誘導（おしゃぶり、指しゃぶりなどの指導を含む）
- 口腔機能の育成（食指導を含む）
- よく噛むことの保健指導

### 学齢期

- う蝕予防、健全な歯列への誘導、口腔機能育成
- 歯肉炎予防（歯みがき指導を含む学習など）
- よく噛むことの保健指導

### 青年期

- う蝕・歯周病の予防と早期発見・早期治療
- よく噛むことの保健指導
- 早食いの是正に関する保健指導

### 成人期

- 歯周病の予防と早期治療
- 欠損部位への適切な補綴処置による口腔機能維持
- よく噛むことの保健指導

### 高齢期

- 早食いの是正に関する保健指導
- 口腔機能障がいへの回復（リハビリ）
- 口腔機能維持のための指導（舌体操、唾液腺マッサージなど）
- 補綴処置による口腔機能維持
- よく噛むことの保健指導

